

令和2年度(令和元年度実施事業分)事務事業評価評価票

				No.	20-001		
PDCA	事務事業名	放課後児童健全育成事業	部課等名	健康子ども部 子育て支援課 成担当	担当 内線等	森本 407	
P 等 総合計画との関係性	政策体系	章： 第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち 節： 第1節 子育て・子育て支援の推進 基本施策： 1. 子育て・子育て支援 単位施策： (2) 子どもの健やかな育ちへの支援 個別施策： ①子どもの健全育成					
	根拠法令等	半田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、半田市放課後児童					
	対象・目的	保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学生等に対し、放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成をはかる。					
	目的を達成するための手段・活動内容	NPO法人等民間団体に事業を委託して運営。事業の着実な推進のため、事業実施に必要な施設の土地及び家屋の家賃を補助するほか、施設整備費等の補助、保育料の補助（課税状況別補助及び多子世帯補助）を行う。					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	29年度	30年度	元年度	単位	
		①放課後児童健全育成事業委託件数	19	19	20	か所	
		②入所児童奨励費（補助金）支給件数	127	585	660	件	
		事業費	183,227	227,097	258,837	千円	
		人件費	7,701	9,426	11,473	千円	
		総事業費	190,928	236,523	270,310	千円	
		活動単位当たりのコスト	29年度	30年度	元年度	単位	
	①児童1人当たりに要した費用（総事業費）	239,558	285,656	290,344	円		
	②クラブ1箇所当たりに要した費用（総事業費）	10,049	12,449	13,516	千円		
	成 果	成果指標	29年度	30年度	元年度	単位	
		①クラブの登録児童数	実績値	797	828	931	人
			目標値	798	879	935	
		②クラブ数	実績値	19	19	20	か所
			目標値	18	19	21	
		実績値					
		目標値					
C 課題の整理		観点別評価	必要性	有効性		効率性	
	①市の関与の妥当性 妥当		④上位施策への貢献 中程度	⑦コスト削減余地	ない		
	②市民ニーズ 高い		⑤成果向上の余地 ある				
		③休廃止の影響 大きい	⑥類似事業の有無 ない	⑧受益者負担適正化余地	ない		
	事業の評価・課題	B					
		成岩小学校敷地内に新たに放課後児童クラブ施設の整備を行い、受け入れ需要の増加への対応と児童の移動の安全確保を推進した。また、障がいのある児童の利用希望の増加に対応し、各事業所が受け入れ態勢を整えられるよう、支援員向けに障がい特性を理解するための研修を実施した。さらに、放課後児童クラブの利用児童の保護者を対象に、各クラブの評価アンケートを実施し、各クラブにおける課題や保護者ニーズの把握を行った。今後も引き続き学校敷地内での公設民営化を推進するとともに、市内民間事業所の保育料等利用料金の見直しや長期休暇のみの受け入れの需要への対応が課題である。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	児童の受け入れ需要の増加への対応と児童の移動の安全確保のため、放課後児童クラブ施設の学校敷地内での設置を推進する。また、保護者の経済的負担感を軽減するため、保育料等保護者負担を見直す必要がある。引き続き、民間事業所との協働・連携のもと、児童に放課後の安心安全な居場所を提供し、学齢期の子どもの発達を保障し健全育成に努めていくとともに、「小1の壁」の解消や、子育て中の保護者の就労支援を図る。					
	令和2年度の目標	成果指標			目標値	単位	
		①クラブの登録児童数			987	人	
		②クラブ数			21	か所	